

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑥	学校名	二階堂養護学校
----	---	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	「地域での美化及び販売活動」
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	「仕事」(全学年)の授業で作った製品や花を植えたプランターをレスティ唐古や道の駅大字陀、あきのの湯などの地域の公共施設で販売したり、飾ったりすることで、生徒が主体的に地域活動へ参加しようとする意欲を育てる。
連携・協働相手	「道の駅レスティ唐古」、「天理コフフン」、「大字陀道の駅」、「あきのの湯」、「美榛苑」
地域と共有している目標・課題等	地域創生、学校と近隣住民との連携・協働機会の増加、地域施設の活性化
取組・活動の内容(生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など)	
全学年で実施している「仕事」の授業で小皿、湯飲み、アクリルたわし、木製ボールペンなどの製品作りに取り組み、その製品の販売を行い地域施設の活性化を図るとともに、地域に存在している施設について知る機会をもつことができた。また、同じく授業で花植えをしたプランターをレスティ唐古に飾ることで、地域住民に学校活動について発信することができた。	

2. 事業の成果と課題

<p>製品作りでは今年度は、レスティ唐古において他の事業所と同様に納品作業にも取り組み、自分達で作った製品の管理を行う中で、地域の施設の職員とも交流を図ることができた。プランターの花植えにおいても、今年度は現地でのプランターの積みおろしの作業にも取り組み、地域住民に活動している姿を見てもらうことができた。活動範囲を少しずつ拡大させていくことが今後の課題である。</p>

